

2022.5.25 当院における新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ（第三報）

—特別感染対策期間終了のお知らせ—

令和4年4月29日（金）、新型コロナウイルス感染症を発症し、市内基幹病院にて入院加療を行っていた当院外来患者様は、順調に経過し5月10日（火）基幹病院を無事退院することとなりました。

しかし、上記患者様に関する特別感染対策が終了するという時期に、新たな市中感染の拡大もあり、他に陽性患者様の発症が2例確認されました。

幸いいずれも関係する皆様より、感染の可能性が少しでも疑われる早期の段階で情報をいただきましたので、基幹病院への入院と併せて、引き続き当院での感染対策を継続することができました。

その結果、当院の患者様や職員において陽性者はいないことが判明しましたので、特別感染対策は令和4年5月9日をもって終了となりました。

隔離透析にご協力頂きました患者様を始め、透析ベッドや透析時間の変更を余儀なくされた他の患者様におかれましては、長い間に渡り不便な透析生活をお願いしましたこと、心よりお礼と感謝申し上げます。

徐々に市中感染者は減少しておりますが、濃厚接触者となった患者様や陽性者が発症した施設入居者の方へは、旭川市保健所から都度ご助言をいただきながら現在も感染対策を継続しております。

職場や施設、同居家族間などでの新型コロナウイルス感染症発生のリスクは高く、限られた閉鎖空間の透析施設における感染拡大に関しましては、より一層の注意が必要となります。

患者の皆様には引き続き感染対策に十分留意されますことを重ねてお願い申し上げます。

医療法人社団腎愛会 だてクリニック  
院長 伊達 敏行